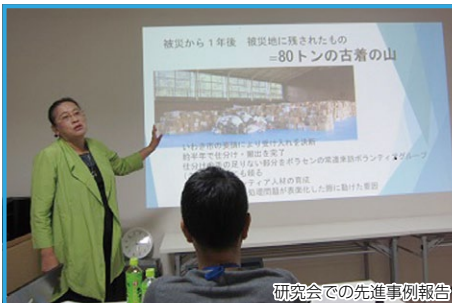




研究会での先進事例報告

(特非) 中部リサイクル運動市民の会

チャリティーショップの 環境・社会貢献活動強化事業

一般助成

1年目

実践

寄付品回収ボックスの
設置・運営

10ヵ月

C.S.を運営する
団体向けの研究会

2回

活動の全体目標に
対する達成度

35%

課題

寄付品をボランティアの協力で販売し利益を社会に活かす「チャリティーショップ」は、環境面と社会貢献の面で多様な可能性を持つが、その機能が十分に活用されていない。

活動内容

1. チャリティーショップ(以下C.S.)の新たな環境・社会貢献活動4種を社会実験として実施した。
 - ① 寄付品回収ボックス② 売れ残り食器の海外リユース③ 障がい者の就労支援④ 被災地における寄付品提供
2. すでに行われたC.S.の先進的な環境・社会貢献活動2件を調査した。
 - ① 被災地でのコミュニティショップの運営等
3. C.S.運営団体に対する研究会を開催し、上記の結果を6団体で共有・活用した。



寄付品回収用の
チャリティーボックス

今後の課題

C.S.の新たな環境・社会貢献活動の社会実験を継続しつつ、残りの先行事例①古着回収ボックスの面的展開②C.S.によるフードドライブ支援③障がい者支援団体によるC.S.の運営、について調査研究をする。

成果と工夫した ポイント



成果

C.S.の新たな環境・社会貢献活動4種を実施し、6団体21人が参加した研究会で事例共有と意見交換をした結果、C.S.が持つ災害への対応機能などのノウハウが整理され、市民への発信材料として活かされた。

工夫

研究会の後、団体それぞれがまとめた記事や写真を共有し、市民への発信の客観性・効率性を高めた。